

# 千葉県社保協通信

2014年度 — No21 2015年 6月 30日号

〒260-0854 千葉市中央区長洲 1-10-8 自治体福祉センタービル 3F

TEL:043-225-6790 FAX:043-221-0138 Eメール [syaho2006@star.ocn.ne.jp](mailto:syaho2006@star.ocn.ne.jp)

## 県社保協&消費税廃止県連絡会 6.24 千葉駅前定例宣伝

### “安倍NO”の声 国会へ届け!! 戦争する国づくりと社会保障は相容れない

県社保協は24日JR千葉駅前で、消費税廃止県連絡会と共同で「戦争法案反対」「消費税増税反対」「安全・安心の医療・介護の実現を求める」署名を呼びかけました。「医療・介護を大企業の儲けの場としてさらに拡大することを狙う安倍政権、社会保障はどんどん削り、増えているのは軍事費だけ、消費税が戦争する国づくりの財源となっていることがあきらか」「戦争と社会保障の充実は相容れません」などと訴えました。



署名に応じた人からは「安倍

さんはメチャクチャ。“国民のため”だとか言って自分のやりたいことだけをやっているよう」（中年女性）「年金はどんどん目減りしているのに負担だけ増えて苦しい。介護保険料がとられ、固定資産税も高く年金だけではやっていけない」（高齢の女性）「安倍内閣は怖い。戦争法だけは止めてほしい」（中年男性）などの声が相次ぎました。行動には、土建、民商、労連、自治労連など6団体から14人が参加。署名35筆、カンパ1000円が寄せられました。



## 重度心身障害者(児)医療費助成窓口無料化・新たな負担増の中止等を求める 県・市町村にさらに働きかけを強めよう!!

県議会請願は不採択に

県は、8月からの重度心身障害者(児)医療費助成制度の窓口無料化実施にあたり、通院1回300円、入院1日300円の一部負担金の導入し、65歳以上で新たに重度障害者となる人を対象としないとしています。これに対し、県社保協は障千連と連名で「重度心身障害者(児)医療費助成制度の窓口無料化実施にあたり、新たな負担増の中止等を求める」署名に取り組み、26,756筆の署名を6月県議会に提出しました。提出にあたって全会派に要請し、日本共産党の5人の議員と市民ネット・社民・無所属会派の4人の議員が紹介議員となり、26日の健康福祉常任委員会に付託されましたが不採択でした。

請願審査で共産党寺尾さとし議員が、千葉市では一部負担金の徴収は同一医療機関で月4回まで（入院は4日まで）という上乗せ措置を取ることを示し、「憲法25条にもとづく生存権を保障する制度であり負担増は撤回すべき」とし、社民党小宮清子議員は「精神障害者も対象にすべき」などと請願採択を求めました。これに対し、民主党は「現物給付化は超党派の請願採択で実現したが今回は一致できないので」などとし、自民・公明の議員は採択しない理由を示しませんでした。

障千連の要請に対し、県は「状況のみを軽減も含め見直しを検討する」などとしています。ひきつづき、県と市町村へのさらなる働きかけが求められます。



障千連天海代表とともに請願署名を議会事務局へ